

船頭小唄

野口雨情作詞
中山晋平作曲

□□□□

己(おれ)は河原の 枯れ草(むらさき)
同じお前も かれ芒
どうせ二人は この世では
花の咲かない 枯れ芒

死ぬも生きるも ねえお前
水の流れに 何変(かわろ)
己もお前も 利根川の
船の船頭で 暮らそうよ

枯れた真菰(まこも)に 照らしている
潮来(いたこ)出島(でじま)の お月さん
わたしゃこれから 利根川の
船の船頭で 暮らすのよ

なぜに冷たい 吹く風が
枯れた芒の 二人ゆえ
熱(あつ)い涙の 出た時は
汲んでお呉れよ お月さん

船頭小唄

野口雨情作詞
中山晋平作曲

□□□■

1.

己(おれ)は河原の

枯れ芒(ちぢぢ)

同じお前も

かれ芒

どうせ二人は

この世では

花の咲かない

枯れ芒

船頭小唄

野口雨情作詞
中山晋平作曲



2.

死ぬも生きるも

ねえお前

水の流れに

何変(かわ)ろ

己もお前も

利根川の

船の船頭で

暮らそうよ

船頭小唄

野口雨情作詞
中山晋平作曲

3

枯れた真菰(まこも)に

照らしてる

潮来(いたこ)土島(どごま)の

お月さん

わたしやこれから

利根川の

船の船頭で

暮らすのよ

船頭小唄

野口雨情作詞
中山晋平作曲

■ ■ ■ ■
4

なぜに冷たい

吹く風が

枯れた芒の

二人ゆえ

熱(あつ)こい涙の

出た時は

汲んでお呉れよ

お月さん